



# 風っ子・環境キャンペーン

沼田市

## 雨の日にはしか見られない 玉原の秘密にワクワク

利根沼田自然を愛する会



ブナの森にやってきた参加者と会員。森はたくさんの命が息づいていることも学びました

利根沼田自然を愛する会（坊新田町）は、65年前にできた長い歴史を持つ団体です。日本百名山に数えられる武尊山の西斜面に広がる玉原高原を舞台に、自然観察や保護活動をしていま

す。毎年、夏休みには「夏休み子供自然観察教室」を開催。親子で自然に触れてその大切さを学び、環境に興味をもってもらうことが狙いです。

今年は、7組23人の親子と10人のスタッフ参加。当日はあいにくの雨でしたが、予定通りに開催しました。「雨の日ならではの玉原の魅力が見られる」と聞いた参加者は、ワクワクしながらレインウェアを着て、森へ入って行きました。

雨でぬかるんだ登山道は滑りやすく、ところどころ水たまりもできています。しかし、落ち葉が積もった森の中に水たまりはありません。またブナの木を見上げると、硬くて滑らかな幹に雨の日しか見られないという特徴ができていました。自然観察指導員の小林薫さんがペットボトルの水を使った実験でその仕組みを説明。参加者は自然の不思議を体験することができました。さらに変形菌という生き物を教わり、興味津々で見入っていました。

風っ子・環境キャンペーンを応援します



楽しい発見に「雨でも楽しい!!」と説明を聞く参加者

2回目の参加という長島奈月さん（伊勢崎・あずま北小2年）は「いろいろな葉っぱが見つけられた」とうれしそう。何度も玉原を訪れている岩佐潤さん（嬬恋・東部小5年）は「森の中で変形菌を見られてうれしかった」と、初参加の黒岩涼さん（同）は「思った以上に木が多い。この自然を大事にしたい」と話してくれました。

### 利根沼田自然を愛する会

つのだみのる  
角田実会長 90人  
沼田市坊新田町1263-3  
<https://www.facebook.com/museum.tambara/>

5月～11月の毎月第2日曜日、10時～15時に月例観察会を開催しています。子ども大人も参加OK。「森の博物館」である玉原の魅力が「楽迎員」である会員が存分に伝えます。



たんぼら  
玉原には  
いろんな生き物が  
いるんだね

群馬県のマスコット  
「くまちゃん」  
許諾第2019-110878号

## 身近にできるエコ活動

温暖化対策は、世界や日本の実状・実情を知り、有効な対策に取り組みましょう

考えたことはありますか？ 二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)が地球温暖化の原因だと言われていますが、CO<sub>2</sub>の排出量を削減すれば全て解決するのでしょうか？他にも、影響の大きいメタンガス(CH<sub>4</sub>)の削減や、温室効果ガス以外の温暖化の原因を取り除くなど、効果的な対策をするために、世界や日本の実状・実情を知り、どんな対策が有効か考えましょう。CO<sub>2</sub>であれば排出量削減だけでなく、吸収してくれる森を増やす活動への協力も大事です。

群馬県環境アドバイザー 金子昭一